

令和2年度人権擁護功労賞



人KENまもる君

法務大臣表彰
(ユニバーサル社会賞)

武市 光平 氏

人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん

功績

● 障害を抱えながらも各種イベントでエレクトーン演奏活動を実施

武市光平氏は、知的障害を持ちながら音楽に優れた才を示し、ハンディを全く感じさせないエレクトーン演奏をすることができる。そして、平成12年以降、高知県下の老人クラブ、学校、病院、県のイベントなどで活発な演奏活動を行っており、聴く人の心に音楽の楽しさや感動を送り続けている。さらに、平成29年から年2回、高知県安芸市内小・中学校の人権参観日の日に、高知地方法務局安芸支局所属の人権擁護委員と連携して人権啓発活動（人権教室）を行っており、これらの活動は、共生社会（ユニバーサル社会）の実現に向けて顕著な功績があるものと評価された。

受賞のコメント

この度は、名誉ある賞を頂きありがとうございます。

呼吸確保の為、気管切開をして今年で30年。12才の時、進行性難聴の為、補聴器をつけました。聴こえは悪くなり演奏に支障を来すこともありますが、活動を続けていけるのは、私を支え応援して下さいの方々のおかげです。

これからも音楽の楽しさをたくさんの人に届けていけるよう一生懸命頑張っていきます。

